

立教 189 年 8 月号
大阪府富田林市寿町 4-9-10
URL: www.tomiishi.net
TEL: 0721-23-3466 090-5243-4669

晴天の心

月次祭 8 月 19 日 (水) 午前 10 時～
婦人会例会 8 月 9 日 (日) 午前 10 時～

台風一過で梅雨が明けて、連日厳しい暑さが続いています。皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。
ご無沙汰しておりますが、私の方は家族一同、元気に夏を迎えております。
例年以上の酷暑です。皆様どうぞ

暑中お見舞い申し上げます

酷暑の折、体調を崩さぬようくれぐれもご自愛ください。

ご自愛ください。おちばでは、7 月 27 日よりこどもおちばがえりが開催されます。以前とはかなり内容が変更されてはいますが、こども達にとっては夏の大きな楽しみ行事であることに変わりないように思います。三つの約束を行事を通して身につけて行く事が出来るのはとても大事な事だと思います。こどもおちばがえりの期間中にぜひ、おちばがえりをして、参拝するとこども達の元気な笑顔に出会うことが出来ることでしょう。ぜひ、日頃の感謝を届けにおちばにかえりましょう。

梅雨明けの青空の下、ある場所で草刈りの手伝いをしました。重度の心身障害のある人たちの施設です。

毎年、草刈りや清掃のために訪問していても、入所されている方たちと実際にコミュニケーションを図るのは難しい。言葉やアイコンタクトといった、一般に使われる方法が通用しないケースが多いからです。

それでも、毎日生活を共にしている職員の方々は、言葉も身ぶりも通じない相手と心を通わせています。そのためには、ただ身の回りの世話をするだけではなく、一日に何度も声をかけ、体に触れて刺激し、相手の反応を引き出して、その意味を確かめる。こうした地道な働きかけを、長年積み重ねる必要があるそうです。

「人の心程難しいものは無い」

普段の生活の中では、それほど相手の反応に心を配ることはありません。言葉や身ぶりを使ったコミュニケーションが容易な相手とは、意思の疎通ができていと考えがちです。

それでも、相手の細かな反応や表面には表れない思いへの配慮を怠ると、思わぬ勘違いや失敗をすることも少なくありません。

特に、親子や夫婦といった身近な間柄では、細かな配慮がなくても、相手の気持ちは

「人の心」
人の心程難しいものは無い。

今日の
おやのことば



おさしづ 明治40年4月10日

よく分かっていると思ってしまう。小さなすれ違いも長年積み重ねると、大きな溝になることがあります。

やはり、いつも相手の気持ちを確かめる意識が必要ですね。(岡)

．．．

【見出し・状況】

だん／＼と御諭を受けまして、理の取違いより遂に人を恨みました事も、真の心よりさんげ申し居り、本人まさゑもこれに居ります。今後は如何なる精神も取り決めさして頂くと申し居ります、と申し上げ

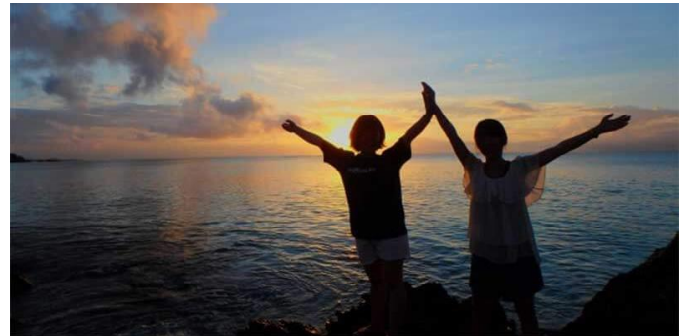
【本指図】

さあ／＼／＼悠っくり筆を執り、あちらこちら理を諭す。神というものは付き合いよいものゝ、人の心程難しいものは無い。もうこれ年限というものは長い年限。よう／＼の理に及んだる。神は悪い事一つも言わせん。皆可愛から一つ／＼理以て深い理論する。よう聞き分けてくれ。これまでの処どうしてこうしてどういう事だろう、思い／＼の年限経った。これから先は思うようにしようと言うても成るものやない。この道というは、もう言うまでのものである。金銭ずくで求められやせん。国々所々あちらこちら遠き所より運び来る。又日々稼ぎという、皆働いてる人の事を思え。金銭稼ぎ、朝晩まで働いたとて、何ぼうのあたゑあるか、よう思やんせい。これまでに経ち越したものの、後戻りしようと言うてなるものやない。親から／＼親から、親が子に悪い事何一つとして教えるか教えんか、よう聞き分け。神のやしきに住んで居る者悪い事何言うものか。まして悪い事神が何言うか。こうして今までの処／＼詫々と言え、日々仲好く出来るか／＼。さしづ通りにすれば今までの処許す。何年経ったらどう、幾年経ったらどう、未だ／＼六七年七八年未だ／＼ある。又それから先長い道と言うたる。これをよう聞き分けてくれにゃならん。三軒三棟を一つの心に治めるなら、その心楽しんでくれ。一言押して話に伝えて置こう。

．．．

様々な人と接すると、お互いわかったような気になることがある。

阿吽の呼吸で物事が進んでいるときは、言葉を交わさなくてもお互いが相手の心を理解しているように思えることがある。しかし、実のところ言葉を交わしてしっかり確認しないとお互いがいいように考えてそれがはまっているだけで、かみ合っているわけではないことが多い。



以心伝心というのは、しっかり言葉をかけて行くことで成立するものだと思う。

ちょっとした言葉使いで、こじれることもあれば修復し理解に繋がることもある。

例えば列車の車内放送などの自動放送が増えた。確かに正確に確実のアナウンスされている。しかし、言葉に体温がないように思うから聞き流してしまっているように思う。

自動放送のあとで車掌がその人の口調でアナウンスをすると、抑揚やイントネーションなどの癖があるのだが、機械的ではないから不思議と聞いてしまわないだろうか？

それは同じ内容であっても、聞く人に伝えようとするところがこもるからではないだろうか？間違っって乗り越さないようにとか、無事を願う気持ちが込められているように思う。

この人を思いやる心でお互いが言葉を交わすことが今求められているのと思うのです。

大阪教区
おぢば伏せ込み総出ひのきしん
立教**189**年**9**月**5**日(土)
予備日**9**月**12**日(土)
集合:午前10時
開始:午前10時15分頃～
解散:午前11時15分(各自解散)
※中止の場合、前日16時に、各支部長に連絡が入ります。
その場合は予備日での開催になります。

教祖140年祭を終えて・・・新たな挑戦の始まり

* 1月26日教祖140年祭を殿内で参拝して心も新たにスタートした今年。

この半年いろいろなことに挑戦しています。

これがどういった波になるのかは、神様のみが知るのですが、することができるということは縁をつないでくださっているということ。それを経験することは、どこかできっと役立つのだと思います。

* 2月末から6月まで、河内長野の施設の送迎ドライバーをしました。

ここで得た経験は、介護に携わる人の仕事量の多さや気遣いの難しさ、そして絶対的に不足する若い人材。ますます増えていく利用対象者。施設の数が増えてもそれを支える人の少なさや仕事環境の厳しさでしょう。現場で受け入れ側にならないと見えない部分なのだと思います。実際に今お世話になっている介護士の方々への感謝も増しました。

* 3月に天理での桜撮影会を行いました。

これに参加された方々は全く初めて天理へおちばを参拝して、出会った風景と人との会話から信仰することの喜びを少し感じ取っていただけたように思います。写真を撮影するだけでなく何かを感じてもらえたとおもいました。

そのことからこどもおちばがえりの撮影会を計画しています。暑い夏のおちばでの子どもの笑顔を通じてよろこびいっぱいの気持ちになっていただけたらと思います。

* 5月に支部として、約5年ぶりに陽気ぐらし講座を開催しました。

以前は、お話と演芸を組み合わせでの構成でしたが、残念ながら演芸が無くなりましたので、約30分の時間で春のおちばでの写真撮影会で撮影した写真を音楽に乗せて見ていただいてちょこっとお話をし、講師へとつなげていただきました。

講師のお話もわかりやすくとても好評でした。

* 次回は10月12日（月・祝）に、大典分教会と富田林市民会館で開催します。

どうぞ誘い合わせてご参加ください。10月11日から15日に同じ富田林市民会館で写真クラブ美写の写真展も行っています。併せてどうぞお楽しみください。

写真はその瞬間を切り取ったものです。しかし、実はその瞬間に至るまでに被写体はいろいろな状態を経てきています。同じ被写体でも人によって切り取る瞬間が違って来る。

また見る角度やそれから感じ取ること伝えたいことも、人によってまた、その人の心具合によって違って来ると思います。人の心はコロコロと移ろい変わるから難しいと思うのです。いろいろな写真に出会い感動することは自分の心の栄養になります。

* 8月2日（日）に、こどもおちばがえり写真撮影会を行います。詳しい内容は別紙に記載しています。大人ばかりのこどもおちばがえり。初参加の人にとって、あの独特の賑わいをどう残そうとされるのか楽しみです。

日時 8月2日（日）

午前10時30分 天理駅集合

参加費 800円（昼食代込み）

昼食はカレーorハヤシライスとなります

コース 天理駅—中河詰所（昼食）—①神殿

参拝—②回廊ひのきしん見学—⑬こども横町

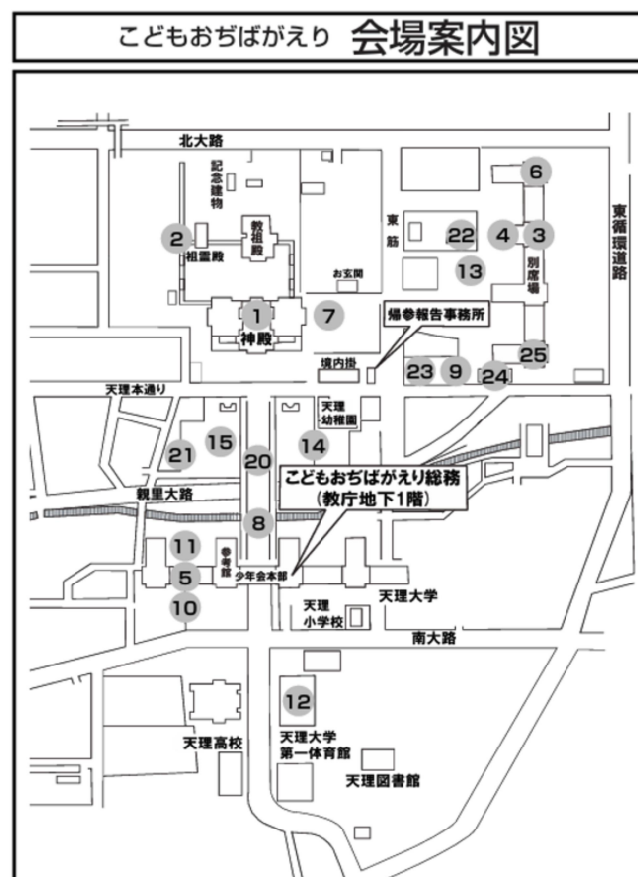
（30分）—⑭決戦忍者村・⑮チャレンジパーク（60分）—⑤真南東周辺にて鼓笛練習撮影

（40分）—高安詰所（南河内支部鼓笛隊宿舎）

練習風景・休憩—天理駅 16時予定解散

参加申込みは、7月27日までに

伏井 090-5243-4669 raou@jt2.so-net.ne.jp まで



全教一斉にをいがけデー 9月28日～30日



家庭や職場など身近なところから にをいがけ

大阪教区

おちば伏せ込み総出ひのきしん

日時：9月5日（土）

予備日9月12日（土）

*雨天順延の連絡は前日16時以降、
ホームページなどにて公開します

集合：10時

解散：11時15分

南河内支部担当場所

⑦西支所南側付近



陽気ぐらし講座

10月12日（月・祝）

*大典分教会 10時～

*富田林市民会館
松の間 13時30分～

*参加費無料

どうぞ心のリフレッシュに

お越しください

各会場へのアクセスは、
支部ホームページを参照下さい

※支部一斉活動日

集合 眞隆分教会

9月30日 13時

〒586-0002 河内長野市市町1038-1

【活動内容】

参加者が4名程度のグループに分かれて教会周辺の住宅地への個別訪問、およびリーフレット配布。

終了後は各組での行事。

※主要各駅でのにをいがけ

9月28日～30日 9時～ 1時間程度

*28日（月） 教会長・ようぼく路傍講演の日

*29日（火） 教区一斉神名流し

*30日（水） 神名流し

【集合場所】・河内長野駅・三日市町駅・富田林駅
・金剛駅・滝谷不動駅・喜志駅

【活動内容】駅前での神名流し・路傍講演・リーフレット配布を行います。

*どちらの活動もどなたでも参加いただけます。

どうぞ、誘い合って参加下さい。

各会場の場所については支部ホームページを参照下さい。



天理教南河内支部 河内長野市小塩町333 Tel64-1911

<https://minamikawatea.net>